

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

矢板市立乙畑小学校

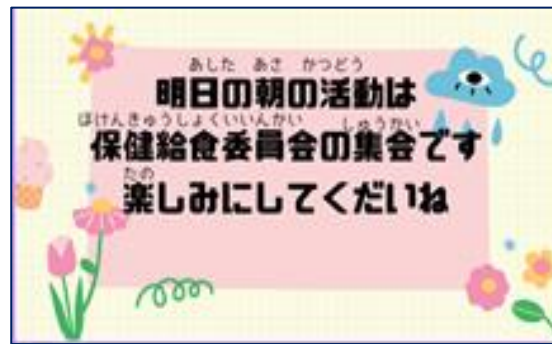
## 【取組内容②】保健室前にデジタルサイネージを設置

## 【実践の目的】

最新の情報や、保健給食委員会で作成した動画・資料等をデジタルサイネージを通して啓発して、リアルタイムで情報を得たり、実際に体験したりできるようにする。

## 【実践内容】

- ・矢板市教育委員会からChrome book（予備機）を借用する。
- ・電源を確保し、廊下に設置する。
- ・文部科学省や日本学校保健会などから配信されている動画を保存したり、デザインツールを活用したりして、配信するものを準備する。
- ・Googleクラスルームに添付する。
- ・ループ再生機能を使って、繰り返し視聴できるようにする。



## 【実践を振り返って】

- ・端末で啓発資料が作成できて、リアルタイムで伝えることができる。
- ・姿勢をよくするストレッチなど実際に体験しながら子どもたちが学ぶことができる。